

課 題	4	柔軟で多様な開かれた参画システムの構築
重点項目	20	NPO等との協働の環境づくりの推進

## 目的

区民・事業者・NPO・ボランティアなど多様な主体が出会い、地域の様々な課題に取り組むために協働を推進する過程で生じる具体的な問題や協働を推進するための協議や多様な主体による協働を推進するため、「協働支援会議」の運営や多くの区民・事業者などの寄附に支えられたNPOへの財政支援、また、地域の人材の育成・支援を行うなど、様々な主体との協働の環境づくりを進めます。

## 対象・手段

NPO等との協働事業や活動を促進するため、協働の過程で生じる具体的な問題を協議する場として、中間支援組織の役割を果たす「協働支援会議」の運営と、多くの区民・事業者等の寄附に支えられた協働推進基金により、NPOへの財政支援を推進します。また、地域型コミュニティリーダーを養成していくための講座「協働カレッジ」を開催し、横断的な地域課題に対応できる人材を育成・支援します。

## 重点項目の方向

IT等も積極的に活用しながら、NPO等との協働の取組み事例を提供していく中で、地域の課題を区民自らが考え、解決に向けて主体的に取り組むための協働のしくみづくりを推進します。また、ボランティアやNPO等と地域活動との連携を図る等、住みよい地域社会づくりを支援します。

## 成果指標

指標名		定義		目標水準		
NPOの活動資金助成の実施		協働推進基金への寄附金目標額		(平成18年度に)	の水準達成	
				(2,000,000円)		
協働カレッジの開催		協働カレッジの受講修了者人数		(平成19年度に)	の水準達成	
				(100人)		
				( )	年度に	
				( )	の水準達成	
重点項目の達成状況						
		単 位	平成17年度	平成18年度	平成19年度	備 考
重点項目 成果指標	目標値1	千円	2,000.00	2,000.00	2,000.00	
	実績1	千円	2,098.41	12,363.20	290.81	
	目標達成率1 = /	%	104.92	618.16	14.54	
	目標値2	人	35.00	70.00	100.00	
	実績2	人	37.00	88.00	68.00	
	目標達成率2 = /	%	105.71	125.71	68.00	
	目標値3					
	実績3					
	目標達成率3 = /					

所管部	地域文化部
-----	-------

**主な取組み**

「協働推進基金」によるNPO活動資金助成(8団体に総額2,985千円の助成を行いました。)  
 趣旨普及として協働推進基金「NPO活動資金助成事業の案内」冊子作成  
 地域リーダー養成講座「協働カレッジ基礎講座・ステップアップ講座」を開催  
 「協働事業提案制度及び協働事業提案制度の導入」についての報告書作成及び両制度の実施  
 新宿NPOネットワーク協議会による社会貢献活動団体のネットワーク化の取組み  
 新宿区民活動支援サイトの開設及び運営

**課題**

NPO等との協働の環境づくりの推進のためには、新たな人材の発掘と地域における様々な主体をコーディネートできる地域リーダーの養成と活動の場の整備、また、NPOネットワーク協議会を中心とした区内の社会貢献活動団体のネットワーク化の促進による実効性のある組織づくりに引続き取り組んでいく必要があります。さらに、NPOや地域団体などの社会貢献活動や協働事業のPRや報告の実施等により普及啓発を行い、多くの区民の地域活動への参画を促進していく必要があります。

**評価**

総合評価	
<p>総合評価をBとした理由は協働事業提案制度・評価制度の実施、NPOのネットワーク化、協働カレッジの開催、区民活動支援サイトの開設などに取り組み、NPOなどの多様な主体との協働の環境整備が進んでいるためです。</p> <p><b>サービスの負担と担い手</b>          この項目におけるサービスは区と様々な主体とが協働する環境整備を行うため、行政が具体的な協働参画のしくみづくりを行う必要があります。</p> <p><b>適切な目標設定</b>          目標設定は協働事業提案及び協働事業評価制度の実施、NPOネットワーク及び区民活動支援サイトの立ち上げ、地域を支える人材の育成を行うことは、多様な主体が協働参画を推進するために重要な役割を果たすものであり、適切です。</p> <p><b>効果的・効率的な視点</b>          この項目は協働支援会議、NPO等の社会貢献団体、区等が、それぞれの経験や能力を活かした役割を担い、連携しているため、効果的・効率的に行われています。</p> <p><b>目的の達成度</b>          この項目は協働カレッジでは68人と定員を確保できず、周知方法や実施内容などの課題は残しましたが、協働フォーラムでの成果発表等の取組みを受講生が積極的に行うなど、今後につながる人材の育成ができました。また、地域活動情報の集約サイト「キラミラネット」の開設により、様々な情報収集が容易になったことなど、協働の環境づくりが推進されました。</p>	B

**今後の取組み・改革の方針**

協働支援会議による協働事業提案と評価制度の円滑な運用の検討や、さらなる協働推進基金の趣旨普及とNPOのネットワークの充実を図るなど、NPO等との協働の環境づくりをさらに推進していくために、新宿区総合計画の基本施策「-1- 協働の推進に向けた支援の充実」等に引き継いで取り組んでいきます。

**重点項目を構成する計画事業**

	総合評価	頁	総合評価	頁
NPO等との協働の環境づくりの推進	B	132		